

ひ ま わ り



宮城県立気仙沼支援学校 学校通信 第8号 令和2年9月24日発行

後期の学習活動方針について

後期の学習活動を進めるに当たって、基本的な考え方については、これまでと変わりません。学校においても3密を避けながら、新しい生活様式の下、学校生活を送ることとなります。

なお、文科省からの通知を受け、前期の方針から変更した点については以下のとおりです。

見直しの基本方針

- 現在、宮城県は、学校の行動基準において「感染レベル1」であることから、これまで行わなかった「感染リスクの高い教科活動」についても、適切な対策を講じた上で行っていきます。(いわゆる「みやぎアラート」とは別なものです。)
- 学習の際、共用する物品については、使用の都度消毒を行うのではなく、児童生徒、教職員が使用前後の手洗いをを行うことを基本とします。

○学習についての方向性及び変更点など

1 体育に関して

- ・マスクを着用していない活動なので、1m以上の距離は保つようにし、一度にゲームをする人数を少なくしながら行います。
- ・サッカーやバスケットボールのような、ゲームの中で接触が考えられる競技については、長時間の接触を避けるようにします。
- ・ダンスなどでは他の児童生徒とは距離を保ち、タッチなどの身体接触は行わないようにします。

2 音楽に関して

- ・「歌唱」については、マスクを着用した上、当面の間は“声高らかに力強い歌唱”ではなく、“やさしく穏やかな表現”としての歌唱指導を工夫します。
- ・「器楽」については、太鼓など打楽器を演奏する場合、「ばち」等は、可能な限り共用しないようにします。掛け声を出す場合も、大きな声を出すような指導は行わず、足りない音量はマイクで補うなど工夫します。

3 調理活動について

- ・基本的には、自分で作ったものを自分だけで食べるという、一人で完結する簡単な調理とします。用具や材料の、他者との共用はしません。
- ・これまでのような複数での共同作業による調理活動については、感染防止策が徹底できる場合のみとします。
- ・向かい合って活動しないなど、調理の場の設定を工夫します。

4 行事について

来校者が伴う行事については、基本的には、対象は保護者のみとします。

なお、内容によっては、予防対策を万全にし、少人数であれば可能とします。(来校者の名前、連絡先を確認します。)



5 各学部の校外学習について

・見学先についての情報収集を行い、予防対策について確認した上で実施します。また、泊を伴うものについては、保護者の皆様の御意向をうかがった上で実施について検討します。

6 その他

・看護実習は、今年度は行いません。教育実習については、感染症対策を万全に行った上で実施します。

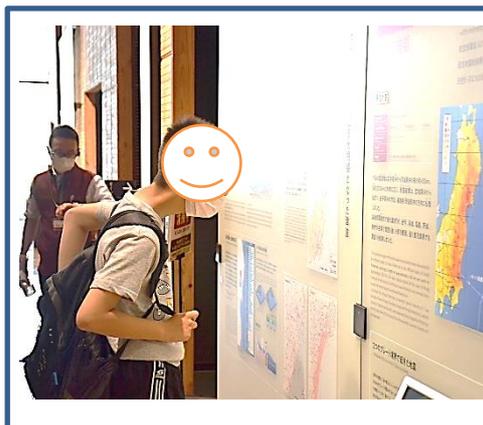
・作品展、製品販売等については、情報収集を十分に行った上で、総合的に判断し決定します。

各学部の学習の様子



小学部「買物学習」

小学部1～4年生は、9月10日（木）に、マイヤ気仙沼バイパス店に買物学習に出掛けました。事前学習の成果を発揮し、家庭から頼まれた「おつかいの品」と、「自分の好きなおやつ」をしっかりと買うことができました。



高等部

「高1校外宿泊学習」
高等部1年生は、9月3日、4日の一泊二日で、大船渡市、陸前高田市方面に宿泊学習に行ってきました。高田松原津波復興祈念公園などの見学や体験活動を通して経験を広げることができました。

中学部「校外宿泊学習」

中学部では、9月17日、18日の一泊二日で、「志津川自然の家」に、校外宿泊学習に出掛けました。天候もよく、予定した活動を全て行うことができました。



申し訳ありませんが写真に画像処理をさせていただいております。

お知らせ

○「家庭への連絡」の配布時期について

・例年通りであれば、9月25日（金）前期終業式の日「家庭への連絡」を各御家庭に配布していましたが、今年度は、前期のスタートが遅れたため、「家庭への連絡」の配布の時期を延期させていただきます。今年度は、「後期の個別の指導計画」と合わせて、10月30日（金）にお渡ししますので、御了承ください。

○小中学部個別面談について

・先日お知らせしたとおり、小中学部個別面談を10月19日（月）、20日（火）、22日（木）、23日（金）の四日間の日程で行います。面談の日時については、後日改めて、担任より連絡いたします。

○体調管理について

・朝晩だいぶ涼しくなってきました。お子様や御家族の皆様の体調管理に気を付けましょう。

